

◎昭和45年度第11回理事会議事録(46.4.23)出席者:大石会長,米谷,斎藤,長浜の各副会長,羽田専務理事,浅間,岩垣,内田,尾崎,岡田,吉川,後藤(明),境,猶沢,長谷川,星,三浦,南,村田の各理事,川瀬,柳瀬の各監事。議事録署名理事の決定:大石会長,羽田専務理事,三浦理事。A. 報告事項:次の各項につき羽田専務理事より報告がありました;1)刊行物頒布報告。2)各種委員会報告。3)昭和45年度第1回定例評議員会報告;昭和46年度事業計画ならびに予算が原案通り決定した旨報告。4)会務担当理事会報告;名誉会員推薦,安全対策委員会,企画委員会その他について検討した旨報告。B. 協議事項:1)次期役員選挙の開票結果について。2)名誉会員推薦内規の改正について。3)橋梁構造委員会の改組について;改組案につき伊藤学氏より説明後,討議の結果,関係の担当理事会で十分審議して次回理事会に諮ることとなった。4)海洋構造物に関する調査研究の受託について;協議の結果受託することに決定。5)文化功労者の推薦について。6)会員の入退会。7)次回理事会について。8)昭和45年度会計監査。

◎各種委員会

- (1) 建設業に関する懇談会第12回幹事会(46.2.17)出席者:仁杉幹事長,ほか9名。議事:1)前回議事録について。2)標準請負契約款改正案の討議。
- (2) 建設業に関する懇談会第13回幹事会(46.2.25)出席者:仁杉幹事長,ほか10名。議事:標準請負契約款改正案の討議。
- (3) 石油類パイプライン研究委員会第3回委員会各専門委員会合同委員会(46.3.10)出席者:奥村委員長,ほか42名。議事:1)各専門委員会主査より概要報告。2)各専門委員会幹事の説明。3)総合討論および委員長あいさつ。
- (4) 海外活動委員会懇談会(46.3.11)出席者:市浦 繁氏,吉越委員長代理,ほか15名。議事:市浦氏の経験をもとに海外活動の問題点につき懇談した。
- (5) 海外活動委員会幹事会(46.3.11)出席者:吉越委員長代理,ほか7名。議事:1)懇談会の反省。2)前回

幹事会報告。3)欧文年報について。4)今後の課題について。5)委員会の議題について。6)その他。

(6) 沈埋トンネル小委員会(46.3.12)出席者:大平委員長,ほか7名。議事:「沈埋トンネル設計・施工に関する調査研究」原案審議。

(7) 土木計画学研究委員会執筆・幹事打合せ(46.3.13)出席者:関係者6名。議事:1)経過報告。2)会誌56巻8号特集執筆打合せ。3)夏期講習会の件。4)その他。

(8) プレストレスト コンクリート杭設計施工指針小委員会(46.3.15)出席者:最上委員長,国分副委員長,ほか20名。議事:1)製造編の審査。2)設計編の概要説明。3)大径PCくい実験結果の概要説明。

(9) 昭和45年度論文賞選考委員会第2回主査幹事会(46.3.15)出席者:前田副委員長,田島,岩垣,三瀬,永倉の各部門主査,ほか6名。議事:1)第1回主査幹事会議事録の確認。2)審査報告の開票。3)予選通過の採点。4)審査員の審査意見を決選投票の参考資料とする件について。5)第2回委員会開催について。

(10) 下水汚泥の処分方法に関する研究小委員会海洋環元に関する分科会(46.3.16)出席者:関係者5名。議事:1)昭和45年度調査結果の報告。2)昭和46年度調査方針。

(11) アルミナセメント小委員会幹事会(46.3.16)出席者:関係者6名。議事:アルミナセメント コンクリート施工指針の逐条審議を行なった。

(12) 原子力コンクリート部会幹事会(46.3.16)出席者:関係者3名。議事:原子力コンクリート部会の今後の運営について。

(13) 論文集編集委員会第1小委員会(46.3.16)出席者:田島主査,ほか8名。議事:1)前回第1小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿について。4)主査幹事会報告。5)欧文論文集について。6)委員の交代について。7)その他。

(14) 八郎潟干拓船越水道計画施行研究委員会(46.3.17)出席者:本間委員長,ほか16名。議事:1)船越水道内堆砂について。2)干拓堤防の模型実験について。

(15) 論文集編集委員会第3小委員会(46.3.17)出席者:伊勢田主査,ほか2名。議事:1)前回第3小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿につい

て。4)主査幹事会報告。5)欧文論文集について。6)委員の交代について。7)その他。

(16) 岩盤力学委員会第4回研究会(46.3.18)出席者:関係者41名。議事:講演—1 岩石の超音波振動掘削 防衛庁技術研究本部第4研究所 種田啓二氏。講演—2 岩石の火炎ジェットによる掘削 工業技術院公害資源研究所 高岡三郎氏。

(17) 原子力土木委員会立地一般分科会(46.3.18)出席者:関係者11名。議事:原子力発電所立地調査資料作成。

(18) 橋梁構造委員会第19回耐風設計研究小委員会(46.3.18)出席者:平井委員長,ほか11名。議事:1)前回議事録の確認。2)講演「カルマン渦による構造物の振動について」三菱重工業田中博喜氏。3)相似則研究分科会報告。

(19) 国鉄貨物設備アスファルト舗装設計に関する研究委員会第8回幹事会(46.3.18)出席者:南雲幹事長,ほか11名。議事:国鉄貨物設備アスファルト舗装設計指針(案)について検討した。

(20) 国鉄貨物設備アスファルト舗装設計に関する研究委員会第2回委員会(46.3.18)出席者:星莖委員長,ほか15名。議事:1)国鉄貨物設備アスファルト舗装設計指針(案)について。2)昭和45年度報告書とりまとめについて。

(21) 水理委員会「移動床流れの粗度と河床形状小委員会設置に関する世話人会」(46.3.18)出席者:関係者4名。議事:1)小委員会課題の研究方法的構想の整理。2)課題の分類。3)人選および研究課題の分担。4)データの集積方法。5)タイムスケジュール。6)運営費用について。

(22) 海外活動委員会(46.3.18)出席者:吉越委員長代理,ほか5名。議事:1)前回委員会・幹事会報告。2)欧文年報1971年版の内容について。3)海外工事の契約・示方書について。4)その他。

(23) アルミナセメント小委員会幹事会(46.3.18~19)出席者:関係者6名。議事:アルミナセメントコンクリート施工指針の逐条審議を行なった。

(24) 岩盤力学委員会第1分科会地質調査班打合せ(第11回)(46.3.19)出席者:関係者3名。議事:ダム地質調査に関する解説書の原稿の検討を行なった。

(25) 論文集編集委員会第4小委員会(46.3.19)出席者:関係者3名。議事:

1) 前回第 4 小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿について。4) 主査幹事会報告。5) 欧文論文集について。6) 委員の交代について。

(26) 論文集編集委員会第 5 小委員会 (46.3.19) 出席者: 岩間主査, ほか 3 名。議事: 1) 前回第 1 小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿について。4) 主査幹事会報告。5) 欧文論文集について。6) 委員の交代について。7) その他

(27) 文献調査委員会文献目録集編集小委員会 (46.3.20) 出席者: 関係者 3 名。議事: 文献目録集の編集作業を行なった。

(28) アルミナセメント小委員会幹事会 (46.3.22) 出席者: 関係者 3 名。議事: アルミナセメントコンクリート施工指針の逐条審議。

(29) PC 工法小委員会 VSL 工法 (46.3.22) 出席者: 国分委員長, 河野主査, ほか 27 名。議事: 1) 前回議事録の確認。2) VSL 工法設計施工指針(案)について。

(30) 土構造物の設計標準に関する研究委員会第 2 回委員会 (46.3.22) 出席者: 最上委員長, ほか 24 名。議事: 1) 委員長あいさつ。2) 幹事会経過報告。3) 第 1 編基礎構造物の第 2 次案について。4) 第 2 編くい土圧構造物の検討事項について。5) 昭和 45 年度報告書について。

(31) 昭和 45 年度第 2 回論文賞選考委員会 (46.3.22) 出席者: 伊藤委員長, 前田副委員長, 岩垣, 田島, 三瀬の各部門主査, ほか 12 名。議事: 1) 第 1 回委員会および第 1, 2 回主査幹事会議事録の確認。2) 各主査から論文の区分け審査員の選考, 審査報告書の説明。3) 予選通過候補の決定。4) 決選投票の方法。5) 主査が審査員の審査意見のとりまとめについて。6) 今後の日程。

(32) 昭和 45 年度第 1 回中海干拓事業水理研究専門委員会および現地視察 (46.3.22~23) 出席者: 速水委員長, ほか 16 名。議事: 1) 中海水利用(水管理)システムに関する研究について。2) 境水道の高潮位と護岸高について。

(33) 視聴覚教育委員会第 1 小委員会(奨励) (46.3.23) 出席者: 関係者 4 名。議事: 1) 映画コンクールについて。2) 選定映画について。

(34) 衛生工学委員会幹事会および環境問題小委員会合同会議 (46.3.23) 出席者: 関係者 8 名。議事: 1) 衛生工学委員会 (46 年 1 月 30 日開催) 経過報

告。2) 環境問題小委員会ならびに他小委員会の問題について。3) 第 1 回水質汚濁研究に関するシンポジウムについて。4) 第 26 回年次学術講演会の部門別研究討論会について。

(35) 欧文論文集編集小委員会 (46.3.23) 出席者: 林主査, ほか 3 名。議事: 1) 欧文論文集 Vol 2, Part 1, 2 の編集について。2) 欧文論文集のあり方について。3) その他。

(36) 衛生工学委員会 (46.3.24) 出席者: 寺島委員長, ほか 12 名。議事: 1) 次期委員会構成について。2) 第 26 回年次学術講演会の部門別研究討論会開催について。

(37) アルミナセメント小委員会幹事会 (46.3.24) 出席者: 関係者 3 名。議事: アルミナセメントコンクリート施工指針の逐条審議。

(38) 論文集編集委員会第 2 小委員会 (46.3.24) 出席者: 岩垣主査, ほか 5 名。議事: 1) 前回第 2 小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿について。4) 主査幹事会報告。5) 欧文論文集について。6) 委員の交代について。7) その他。

(39) 論文集編集委員会主査幹事会 (46.3.24) 出席者: 田島副委員長, 岩垣, 伊勢田の各主査, ほか 4 名。議事: 1) 前回議事録の確認。2) 各小委員会報告。3) 論文報告集第 190 号登載原稿について。4) 欧文論文集のあり方について。5) 委員の交代について。6) その他。

(40) トンネル工学委員会拡大運営小委員会 (46.3.25) 出席者: 住友委員長, 坂本副委員長, ほか 23 名。議事: 昭和 46 年度, 47 年度の委員会運営および委員構成について。

(41) 昭和 45 年度第 2 回吉田賞選考委員会 (46.3.24) 出席者: 水野委員長, 国分副委員長, ほか 12 名。議事: 1) 第 1 回幹事会議事録の確認。2) 審査報告書について。3) 決選投票について。4) 吉田研究奨励金について。5) 第 3 回委員会の開催について。

(42) 昭和 45 年度第 2 回田中賞選考委員会 (46.3.25) 出席者: 友永委員長, ほか 13 名。議事: 1) 第 1 回委員会および第 1 回幹事会議事録の確認。2) 作品部門予選投票, 事前審議および予選通過候補の決定。3) 両賞候補の決選方法。4) 第 3 回委員会開催について。

(43) 国鉄貨物設備アスファルト舗装設計に関する研究委員会第 9 回幹事会 (46.3.26) 出席者: 南雲幹事長, ほか 8

名。議題: 国鉄貨物設備アスファルト舗装設計に関する研究報告書(案)につき検討した。

(44) 海洋開発委員会幹事会 (46.3.26) 出席者: 本間委員長, ほか 5 名。議事: 1) 昭和 46, 47 年度委員構成。2) 海洋構造物に関する委託研究。3) ECOR (国際海洋工学委員会) 国内委員会。4) 第 2 回海洋開発シンポジウム。5) 委員会開催について。

(45) 岩盤力学委員会運営委員会 (46.3.26) 出席者: 広瀬主査, 安江幹事長, ほか 5 名。議事: 1) 昭和 45 年度事業報告および会計報告について。2) 昭和 46 年度事業計画(案)および予算(案)について。3) 昭和 46 年度委員会, 分科会構成について。4) “土技術者のための岩盤力学(出版物)”の改訂について。5) 46 年度第 1 回委員会開催について。

(46) 会誌編集委員会執筆打合せ (46.3.27) 出席者: 関係者 12 名。議事: 1) 特集編集企画経過報告。2) 特集内容協議。3) その他。

(47) 下水汚泥の脱水等に関する調査分科会 (46.3.29) 出席者: 左合主査, ほか 11 名。議事: 昭和 45 年度報告書のとりまとめについて。

(48) 下水汚泥の処分方法に関する研究小委員会 (46.3.29) 出席者: 寺島委員長, ほか 17 名。議事: 1) 委員長あいさつ。2) 昭和 45 年度各分科会調査結果報告。3) 昭和 45 年報告書のとりまとめ。4) 昭和 46 年度の運営方針。

(49) 原子力土木委員会立地部会沿岸立地分科会 (46.3.30) 出席者: 関係者 9 名。議事: 原子力発電所の温排水利用の研究の現状と問題点。

(50) 沈埋トンネル小委員会打合せ (46.3.30) 出席者: 関係者 5 名。議事: 沈埋トンネルの設計・施工に関する調査報告書のとりまとめ。

(51) 昭和 45 年度吉田賞選考委員会第 2 回幹事会 (46.3.31) 出席者: 関係者 6 名。議事: 特定研究テーマについて。

(52) 視聴覚教育委員会第 5 小委員会(機材) (46.3.31) 出席者: 永田主査。議事: 小委員会の活動方針につき事務局と打合せを行なった。

(53) 原子力土木委員会耐震部会 (46.4.1) 出席者: 岡本部長, ほか 16 名。議事: 1) 第 5 回議事録の確認。2) 原子炉建屋の静的耐震設計についての試算結果の説明。3) 動的計算条件についての打合せ。4) その他。

(54) 地震応答を考慮した橋梁下部構

造の耐震設計の研究委員会第3回委員会(46.4.1)出席者:岡本委員長,ほか29名。議事:1)井筒の強制振動試験と解析。2)井筒の水平載荷試験と解析。3)橋梁下部構造の動。4)昭和45年報告書について。

(55) 文献調査委員会(46.4.1)出席者:小林委員長,ほか7名。議事:1)会誌56巻6号登載抄録について。2)紹介記事について。3)解説記事について。4)その他。

(56) 総合開発懇談会幹事会(46.4.1)出席者:八十島幹事長,ほか3名。議事:1)経過報告。2)第1回総合開発懇談会の反省。3)第2回総合開発懇談会の主題およびレポーター協議。4)その他。

(57) 投稿の手引き特別小委員会(46.4.2)出席者:島田主査,ほか3名。議事:投稿の手引き第1版の最終とりまとめについて。

(58) アルミナセメント小委員会(46.4.2)出席者:国分委員長,ほか11名。

(59) 岩盤力学委員会第3分科会(第7回)(46.4.2)出席者:石原主査,ほか7名。議事:1)運営委員会報告。2)昭和46年度事業計画について。3)現地岩盤試験資料のとりまとめについて。4)講演「本州四国連絡橋調査におけるせん断試験について」本州四国連絡橋公団 高橋幸蔵氏。

(60) 青函トンネル土工研究委員会第5回委員会(46.4.3)出席者:岡本委員長,ほか19名。議事:1)委員長挨拶。2)昭和45年度報告書のとりまとめについて。3)今後の測定実行計画について。

(61) 耐震工学委員会打合せ(46.4.3)出席者:岡本委員長,久保副委員長,ほか8名。議事:“ロスアンジェルス地震震害調査”結果のとりまとめを行なった。

(62) 橋梁構造委員会第6回委員会(46.4.5)出席者:平井委員長,ほか16名。議事:1)前回議事録の確認。2)連絡事項および協議事項,①小委員会報告,②橋梁構造工学研究発表会について,③鋼構造委員会新設ならびに橋梁構造委員会改組について,④海洋構造物に関する研究(受託について),⑤年次学術講演会(46年10月開催)の研究討論会開催について。

(63) 図書館運営小委員会(46.4.5)出席者:園田委員長,ほか2名。議事:1)新著作権法について。2)雑誌整理法

について。

(64) 会誌編集委員会幹事会(46.4.6)出席者:服部幹事長,ほか6名。議事:1)経過報告。2)近刊会誌編集事務の件。3)特集計画の件。4)ひとシリーズの件。5)その他。

(65) 海岸工学委員会(46.4.7)出席者:岩崎委員長,ほか31名。議事:1)前回議事録の確認。2)Coastal Engineering in Japan, 海岸工学講演論文集の販売その他実情報告。3)アンケート集計結果の報告。4)第18回海岸工学講演会開催について。5)委員会の今後の運営方法について;①論文集のあり方について,②委員の交代,③委員長選挙,④幹事長の互選,⑤小委員会委員長の互選。6)その他。

(66) 海外活動委員会幹事会(46.4.8)出席者:関係者6名。議事:1)前回委員会報告。2)欧文年報1971年版の編集について。3)海外工事の契約・示方書について。4)46年度委員会構成について。

(67) 視聴覚教育委員会(46.4.9)出席者:丸安委員長,ほか6名。議事:1)小委員会報告。2)その他。

(68) 土木計画学研究委員会打合せ(46.4.10)出席者:長尾幹事長,ほか8名。議事:1)経過報告。2)学会誌特集号原稿執筆打合せ;a)経過報告,b)執筆方法等について協議。3)その他。

◎その他

(1) 映画会(46.3.13)
場所:土木図書館講堂
観客:20名
上映映画:「東名高速道路」「くっさく」「近代化ヤードの誕生」

(2) 映画会(46.4.10)
場所:土木図書館講堂
観客:15名
上映映画:「黒部峡谷」「地底の凱歌」「大いなる黒部」

(3) 昭和45年度役員候補選考委員会(46.3.16)出席者(北海道)北郷,(東北)松本,(関東)上山,大野,川上,北川,西田,平野,藤田,八十島,(中部)長坂,(関西)岡田,福山,室田,(中四)田辺,(西部)井島の各委員,大石会長,羽田専務理事,吉川,鈴木(秀),三浦の各理事。議事:1)会長挨拶。2)委員長選任。3)役員候補者の選考(理事・監事)。

(4) 昭和45年度第1回定例評議員会(46.3.31)出席者:(北海道)北郷,

(東北)諏訪,松本,(関東)栗津,石井,上山,梅木,大野,川上,北川,針ヶ谷,平野,藤田,八十島,柳沢,渡辺,(中部)杉山,長坂,増田,(関西)岡田,児玉,瀬良,永野,柳瀬,(中四)安山,ほかに委任状44名,合計69名,(理事)米谷副会長,羽田専務理事。議事:1)昭和46年度事業計画案。2)昭和46年度予算案。3)昭和45年第2回定例評議員会開催について。4)昭和46年候補者について。

支 部 だ よ り

◎東北支部

(1) 全国大会実施打合せ(46.3.31, 東京本部)出席者:関係者8名。

(2) 東北支部会計監査(46.4.12, 支部事務局)出席者:関係者4名。

(3) 第1回昼食会(46.4.13, 支部事務局)出席者:関係者12名。議事:事務局一般報告。

映画:人工なだれ(北日本雪害研究所)

(4) 全国大会準備委員会講演部会(46.4.20, クローバー)出席者:関係者14名。議題:全国大会講演部門の実施計画について。

(5) 第1回幹事会(46.4.21, クローバー)出席者:関係者14名。議事:1)昭和45年度行事報告。2)昭和45年度決算報告。3)昭和46年事業計画。4)昭和46年度予算説明。5)全国大会準備の進行状況について。

(6) 第1回幹事会(46.4.26, クローバー)出席者:関係者18名。議事:1)昭和45年度行事報告および決算報告。2)昭和46年度予算案。3)全国大会準備の進行状況について。4)その他。

(7) 第1回商議員会(46.4.28, クローバー)出席者:関係者25名。議事:1)昭和45年度事業報告および決算報告。2)昭和46年度事業計画および予算案。3)全国大会の準備進行状況。4)昭和46年度支部役員のせんこう。5)支部規定改訂。

(8) 全国大会実行委員会財政部会(46.5.10, クローバー)出席者:関係者29名。議事:全国大会基金の進行状況について。

(9) 全国大会実行委員会部長会議(46.4.30, 支部事務局)出席者:関係者7名。議事:全国大会準備の進行状況について。

(10) 昭和46年度支部総会(46.5.12, 建設会館)出席者:関係者75名。

1) 昭和 45 年度事業報告および決算報告。2) 昭和 46 年度事業計画および予算案。3) 役員改選報告。4) 全国大会準備進行状況。5) 映画 北上川。6) 懇親会。

◎関西支部

(1) 常任幹事会(第 5 回)(46.4.20,

(土木学会関西支部) 出席者: 福山支部長, 岡田幹事長, ほか 8 名。

(2) 庶務担当幹事会(第 3 回)(46.4.9, 土木学会関西支部) 出席者: 関係者 4 名。

(3) 庶務・会計担当幹事会(第 6 回)(46.4.9, 土木学会関西支部) 出席者: 関係者 8 名。

(4) 事務所運営委員会(第 3 回)

(46.3.29, 建設コンサルタンツ協会大阪支部) 出席者: 関係者 5 名。

(5) 事務所運営委員会(第 4 回)

(46.4.9, 土木学会関西支部) 出席者: 関係者 5 名。

編集後記

経済の高度成長に伴って人口が都市に集中し、自動車の普及・核家族化・地価の昂騰などがこれに加わって都市に多くのひずみを生じていますが、最近の人間性復活・環境保善の声とともに、都市の問題として社会で大きく取り上げられています。

狭い国土に多くの人口をかかえているとはいえ、日本の人口密度は 266 人/km² で、オランダの 356 人/km²、ベルギーの 304 人/km² より少なく、ドイツの 224 人/km²、イギリスの 221 人/km² と大差なく、日本は山岳地が多いのですが、この都市の問題は単に人口過密の問題ではないことがわかります。

この都市に最も工学的に関係のある土木界においても関心の深い問題であり、このたび特集“都市”を編集しました。編集にあたっては、近來まれに見るほど活発な打ち合せが重ねられてこの都市の問題の根の深さを見直すとともに、原稿依頼にあたってはこの問題に取り組んでいる土木人の少ないことを改めて知った次第です。

都市は単に工学的に創造されるものでなく、この問題はあらゆる分野から提案され、論議されるべきですが、土木界からの提案はこの問題にとって最も効果的な解決への指針となると思われます。

本号においては、都市におけるいろいろな問題を提起し、その発生過程をふり返って今後いかにこれにあたるべきかをそれぞれの専門家諸氏に論じていただきました。

この都市についてはもちろん本号だけで論議しつくされるものではありませんので、今後とも機会あるたびにこの問題を取り上げてゆきたいと思います。その第一弾としまして、来る 10 月号で都市交通について特集をする企画をすすめております。

河野一郎氏なきあととは東京遷都論も聞かれませんが、関東地震がそろそろ近づいてきたとのこと、より地殻の安定している場所へ東京を移すなどという雄大な提案もできるのではないかと思います。会員諸氏の積極的な提案を期待しています。(岡部忠夫・記)

昭和 45 年度土木学会誌編集委員

委員長	千秋 信一								
委員	浅沼 堯	阿部 博俊	上野 芳久	大槻 信義	加藤 正晴	河島 恒	川原 陸人		
	菊川 哲士	草木 陽一	小林 一輔	斎藤 健次郎	齋田 登	陣内 孝雄	杉山 俊宏		
	杉山 好信	壺阪 祐三	丹羽 俊彦	布目 恵造	伯野 元彦	橋本 宏	宮内 章		
	安原 明	山田 俊英	山本 勝三	山本 弥四郎	渡辺 信夫				
北海道支部委員	五十嵐 日出夫	高橋 毅		関西支部委員	井上 頼輝	久保 弘一			
東北支部委員	倉西 茂	福田 正		中国四国支部委員	田原 英二	門田 博知			
関東支部委員	新井 雅美	岡部 忠夫		西部支部委員	中野 健次	彦坂 照			
中部支部委員	植下 協	松浦 聖							
委員兼幹事長	服部 昌太郎								
委員兼幹事	今本 博健	片山 恒雄	加藤 三郎	松本 宏	横山 義雄	渡辺 正法			

会員の入退会について(昭和 46.4.1~4.30)

入会	332 名(正 147 学 112 特 1.A 1 特 1.B 18 特 1.C 33 特 1.D 17 特 2.4)
退会	488 名(正 317 学 169 特 1.D 2)
死亡	5 名(名誉 1 正 4)
転格	1195 名 学→正 1114 正→学 15 特 1.A→特 6 特 1.B→特 2 特 1.C→特 1 特 1.B→A 10 特 1.C→A 5 特 1.C→B 13 特 1.D→B 8 特 1.D→C 21